

第4回県記録会 競技注意事項

- この大会は、2020年度日本陸上競技連盟競技規則と大会要項によって運営する。
- 第162条に基づき、一度の不正スタートでその競技者は失格となる。
- 令和2年8月変更の第143条のシューズの厚さ規定に基づき、不正シューズで出走した選手は失格とする。
- トラック競技は、全てタイムレースとする。
- フィールド競技（走幅跳・砲丸投）の試技は3回とする。
- 走高跳・棒高跳の計測は、次の通りとする。なお、天候・選手の状態によって変更する場合がある。
走高跳 男子 1m35-40-45-50-55-60-65（以降3cmずつアップ）
女子 1m20-25-30-35-40-43（以降3cmずつアップ）
棒高跳 1m80から10cmずつアップ
- 男女800mのスタート方法は、1レーン2人制として第2コーナー出口までセパレートとする。レーン番号内側から外側に、その後外側から内側に位置する。
- 競技場は全天候型なので競技に使用するスパイクのピンは、全天候型のものとし、9mm以下のものを使用すること。（走高跳は12mm以下）
- 競技者は胸・背部に必ず学校名ナンバーカードをつけること。なお、男女1500m、男子3000mについては別にナンバーカードを渡す。トラック競技については腰ナンバー標識のシールを配付するので、スタートまでに右腰に張り付ける。シールのごみは持ちかえる事。（走高跳・棒高跳・については胸背部どちらかでも可）
- 団体受付は、競技場正面入口ロビー付近で行うので、必ず引率指導者が受けること。団体受付及び参加料支払いは、両日とも競技時間内とし、密をさけること。
両日とも、朝の審判ならびに競技運営に関わる打ち合わせ会を幅跳びピット前にて、8：15より行う。（競技審判、参加校ならびに参加団体の代表等は必ず参加のこと）
- 招集から競技への選手の動き（感染症拡散対策のため、次の方法で行います。）

● 招集はすべての競技で、一同に集合せず、招集場所通過開始時間に100mスタート位置横、倉庫横の通路で、次の手順で入場しスタート位置へ移動するものとする。

- ① 競技用シューズの点検及び点呼
- ② 腰ナンバーの受け取り、長距離胸ゼッケンの受け取り
- ③ 各自でスタート地点へ移動
- ④ 出発係（トラック）現地審判（フィールド）の指示を受ける。

招集場所を通過していないものは、棄権とみなす。ただし2種目を兼ねて参加する選手は、招集場の競技者係に申し出て、フィールド競技の場所に行き、にその旨を告げておくこと。
トラック競技は、競技開始30分前、フィールド競技は40分前（ただし走幅跳は50分前、棒高跳は60分前）に招集場所を通過し、スタート場所到着完了時間までに移動すること。

- 12 練習は補助競技場を使用すること。
- 13 **◎リレーの招集については、招集完了時刻1時間前までにオーダー用紙を競技者係に提出すること。**（女子については、招集場所通過開始時間までに提出すること）
オーダー用紙は学校受付並びに招集場に置いてある。6名の記載選手以外の選手が出場する場合は申し込み用紙のコピーに該当する選手を赤丸で囲み添付すること。
- 14 競技終了後、競技者は定められた通路を通って帰ること。正面スタンド前は通らない。
- 15 トラック及びフィールド内には、出場競技者・役員及び補助員以外は絶対に入らないこと。応援はスタンド内とし、大会運営に支障をきたすことがないように注意すること。
- 16 **ゴミは各自・各学校において、責任持って持ち帰りをお願いします。**また、飲料水は事前に準備し、自動販売機などは利用しないようにご指導下さい。
- 17 貴重品は、紛失しないよう各自・各学校で責任を持って管理すること。
- 18 出場選手の健康管理や食事及び行き帰りの交通安全などの指導についても徹底して下さい。
- 19 セパレートレーンを使用しての競技の際、ゴール後レーンに沿ってカーブするよう各学校で事前にご指導下さい。
- 20 競技場内、各フィールド種目等のピット内にデジカメやタブレット端末などの電子機器を持ち
- 21 新型コロナウイルス感染拡大防止に関わる取り組みとお願い
- ① 大会当日は、選手、引率者、競技役員・審判ならびに観戦のため来場されるすべての皆様方には、マスクの着用をお願いします。選手もアップや競技中などを除き、できるだけマスクの着用をお願いします。
- ② 観戦について
感染症拡大予防の観点から、大会要項では「無観客」としていましたが、**この記録会では、バックスタンドのみ開放する。**ただし密にならないよう入場者を少なくするなど各チームで工夫してください。ただし出入り口は、第2コーナー（1500mスタート地点後方）のみとし、「様式E 来場者体調管理シート」を出入り口に待機しているマーシャル（会場管理係）に提出した者のみ入場可能とし、マスクを着用すること。出来るだけ短時間の入場としてください。
- ③ 選手の送迎については、各学校（チーム）・各家庭で責任持ってお願いします。できるだけ会場内の密を避けるために、競技終了後はできるだけ各家庭・個人で帰宅することが望ましいものとします。
- ④ できるかぎり各学校（チーム）でも、アルコール消毒液をご持参いただき、適宜、手・指先の消毒をお願いします。（会場内にも、何カ所か設置はしております。）
- 22 引率の方は、原則競技審判員を含め記録会運営のお手伝いをお願いします。

- | |
|--|
| <p>① 審判員の服装は十分に注意して下さい。（※ジャージ等での審判はご遠慮下さい。）</p> <p>② アスリートビブス（校名ゼッケン）はチーム名の入ったものを各自で用意し、必ず胸背部につけること。</p> <p>③ リレーのマーカーテープや安全ピンについても各自・各学校で準備して下さい。</p> |
|--|

第4回県記録会兼第55回織田幹雄記念国際陸上競技大会について（確認）

(1) 第55回織田幹雄記念国際陸上競技大会中学生種目の予選種目と選出人数
(チーム数)

<男子>

男子100m (上位16名) → 当日は2組(8名×2組)で競技

男子3000m (上位28名) → 当日は1組(28名)で競技

男子400mR (上位24チーム) → 当日は3組(8チーム×3組)で競技

<女子>

女子100m (上位16名) → 当日は2組(8名×2組)で競技

女子1500m (上位30名) → 当日は2組(15名×2組)で競技

男子400mR (上位24チーム) → 当日は3組(8チーム×3組)で競技

※当日は、各競技終了後、記録の整理・確認ができ次第、織田陸上への出場権を得た選手ならびにチームを放送・掲示にてお知らせしますので、出場権を得られた学校は、選手の参加・不参加を確認されて、大会総務の部屋に推薦書等の参加申込み種類を必ず受け取りに来てください。

※織田陸上への参加出場権を得られた選手やチームで、どうしても大会当日に参加できないことが分かっている場合は、当日、すぐに総務にお伝えください。また後日、参加が困難になった場合も、「中学生種目担当者」にご連絡ください。場合によっては、繰り上げを行うことがありますので、ご協力願います。